

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

【別紙1－基本配付用】

## 令和元年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】実施報告書

(校園コード 742696 )

※校園コードを入力してください。

学校名 矢田西中学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 700,000 円 → 決算額

627,940 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
350,000	+ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4学級</span> + <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3学級</span> × 50,000		

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額	= <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">700,000</span>
-------	---

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- ①今年度の全国学力・学習状況調査での「将来の夢や目標を持っていますか」の設問で肯定的回答を70%以上にする。  
②校内生徒アンケートでの「学校では将来の進路や生き方について考える機会がある」の設問で肯定的回答を90%以上にする。  
③校内生徒アンケートでの「楽しい学校生活を送っている」の設問で肯定的回答を80%以上にする。  
④校内生徒アンケートでの命や人権の尊さについての設問で肯定的回答を80%以上にする。  
⑤校内生徒アンケートでの「授業がわかりやすい」の設問で肯定的回答を80%以上にする。

### 目標に対する達成状況(取組完了時)

- ①今年度の全国学力・学習状況調査での「将来の夢や目標を持っていますか」の設問で肯定的回答は83.7%で未達成。  
②校内生徒アンケートでの「学校では将来の進路や生き方について考える機会がある」の設問で肯定的回答は89.1%でほぼ達成できた。  
③校内生徒アンケートでの「楽しい学校生活を送っている」の設問で肯定的回答は74.8%で未達成。  
④校内生徒アンケートでの命や人権の尊さについての設問で肯定的回答を87.8%で達成した。  
⑤校内生徒アンケートでの「授業がわかりやすい」の設問で肯定的回答を90.9%で達成した。

達成

**B**

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①②職場訪問・職場体験・職業講話のキャリア教育を実施し、生徒の職業観や将来への意欲を育むことができた。3年生には進路通信の発行等、進路選択に向けた情報提供を適切に行なった。  
③④道徳教育・人権教育を主軸とし、心搖さぶられる芸術鑑賞や体験学習の充実を図なかで、自他の人権・命を尊重する意識を育んだ。  
⑤各教科が学習への関心を高め、基礎・基本を習得させることに重点をおき、ICT活用を進めながら授業改善を図った。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- (A)①②校内アンケートの「学校では、将来の進路や生き方について、考える機会がある」の設問で肯定的回答を90%以上にする。  
(B)③④生徒の事後アンケートで肯定的な回答を80%以上にする。  
(C)⑤中学生チャレンジテストにおける標準化得点を、同一母集団で比較し、前年度よりも向上させる。

### 指標に対する達成状況(取組完了時)

- (A)校内アンケートの「学校では、将来の進路や生き方について、考える機会がある」肯定的回答は89.1%でほぼ達成。(B)生徒の事後アンケートで肯定的な回答は90%以上で達成。(C)中学生チャレンジテストにおける標準化得点を、同一母集団で比較し、前年度より、3年生は2.1ポイント向上、2年生は0.3ポイント下がった。平均すると0.9ポイント向上で達成。

達成

**B**

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

昨年度実施できなかった職業講話を1・2年で実施し、自分の適性と将来への進路選択の意識付けをおこなった。その上で2年生の校外学習や職場訪問を充実させた。  
人権教育・道徳の取り組みとしてだけでなく、国語科との接続を意識して芸術鑑賞の演目を選択し、生徒の理解をより深めることができた。  
ICT支援員定期訪問を活用し、授業でのICT活用を促進できた。また学びサポーターを活用して、課題のある生徒、支援を要する生徒への学習支援ができ、効果があった。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1) 取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
心を揺さぶられる芸術や芸能に触れたり、体験することで、豊かな人間性を育成する。			B
①予算内訳 13-0 委託料 芸術鑑賞 @350,000×1			
②決算内訳 13-0 委託料 芸術鑑賞 @300,000×1			
(2) 取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
職業調べ・職業講話等を学年に応じて実施し、生徒一人一人が将来の生き方を考える力を養う。			B
①予算内訳 12-1 職場訪問学習交通費 @800×38名=30,400円 9-5 職場訪問学習にかかる教職員旅費 @800×7名 =5,600円			
②決算内訳 12-1 職場訪問学習交通費 @800×34名=27,200円 9-5 職場訪問学習にかかる教職員旅費 @3,870円			
(3) 取組内容【施策番号 施策名】		委員会使用欄	達成
職業調べ・職業講話等を学年に応じて実施し、生徒一人一人が将来の生き方を考える力を養う。			B
①予算内訳 12-1 多様な体験学習交通費 @640×53名=33,920円 14-1 海遊館入館料＋アカデミープラス @950×53名=50,350円 9-5 多様な体験学習教職員旅費 @640×7名 =4,480円			
②決算内訳 12-1 多様な体験学習交通費 @800×47名=37,600円 14-1 海遊館入館料＋アカデミープラス @950×47名=44,650円 9-5 多様な体験学習教職員旅費 @4,520円			

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。

委員会使用欄は空欄としてください。

(4)取組内容【施策番号 施策名】	委員会使用欄	達成 B
〔数学科〕基礎・基本の習得につとめ、「問題が解ける」感覚を身につけさせる。		
①予算内訳 学びサポーター経費 年間活動報償金 @1,000×190時間=190,000円 傷害保険費用 @800×1 =800円 悉皆研修費用 @6,000×1 =6,000円		
②決算内訳 学びサポーター経費 年間活動報償金 @1,000×157時間=157,000円 傷害保険費用 @800×1 =800円 悉皆研修費用 @3,000×1 =3,000円		

(5)取組内容【施策番号 施策名】	委員会使用欄	達成 B
ICTを活用した教育を推進する。		
①予算内訳 11-1 コンパクト書画カメラ @28,450×1=28,450円		
②決算内訳 11-1 書画カメラ @49,300×1=49,300円		

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。  
委員会使用欄は空欄としてください。